4 土づくりを見直しましょう
5 適切なハウス準備をしましょう。
6 第77回JAひがしかわ青年部通常総会
7 第70回JAひがしかわ女性部通常総会
8 令和５年度東川町稲作研究会総会
10 令和５年度蔬菜園芸研究会総会
12 トピックス
14 おしらせ
16 ATMなどのサービスを一時休止させていただきます。
18 来月のカレンダー

大雪清流 てっぺんだより

JA Higashikawa Public relations magazine Daisetsu Seiryu Teppen Dayori

特集：輸出事業への取組とグローバル産地化への挑戦

みずと くらす。 JAひがしかわ

3 2024 vol.607

輸出事業への取組とグローバル産地化への挑戦

当JAでは平成29年より東川米ブランドを世界に広め、国外における日本産米の評価獲得や「世界に誇る東川米ブランド」として国内需要の活性化を図るため輸出事業を行っております。

令和5年度は、9カ国に約440ｔの輸出実績があり、国内他産地米が集うアジア市場にこだわらず、米食文化のない国（欧州等）にも積極的に東川米ＰＲ活動を行い、日本産米の魅力を広める取組を行っています。

東川米・コメ加工品の輸出実績・計画

年産	輸出国数	数量
2021 年	4 カ国	209.6t
2022 年	6 カ国	256.78t
2023 年	9 カ国	440.16t
2024 年	10 カ国	702.5t

コメ文化の認知・消費喚起・需要拡大に向けた販売促進活動

2017年12月
東川米や米菓など、日本産品に触れる機会を創出するため料理教室、試食会の開催

2018年6月
東川町との親交がある歌手加藤登紀子さん海外コンサート会場にて販売促進や日本農業の説明を実施

2019年2月
日本食レストランでの東川米調理、試食会の開催

2019年2月
「ひがしかわボール※」の商品化と、海外の大学生を対象にしたモニター調査の実施
※日本米の美味しさを世界へ伝達するために考案された東川米と現地の食材等を組み合わせたコメ料理

2023年11月
当JA最大の輸出販売先である「百農社國際有限公司（香港）」を訪問し、同社社員への東川米PRを含めた交流事業を実施

2024年1月 フィンランドで東川米（ひがしかわボール）試食会の開催

2024年1月
「北海水産（オランダ）」より現地視察で来町
北海水産のプライベートブランドとして東川米を使用希望

海外需要確保に向けた輸出商品の選定

米食文化のない国にも生活様式等に合わせ、加工品を通じて東川米を発信しています。

日本酒
大雪旭岳の豊富な伏流水と、東川町で作られた東川酒造好適米、酒造りに適した寒冷な気候で作られた三千櫻酒造株式会社製造のJAひがしかわプライベ ートブランド商品を輸出しています。

「北海道東川」ブラジル連邦共和国向け初出荷式の様子

2022年4月からブラジル連邦へ輸出し、味わいや香りにおける高い品質評価を頂いております。

炊飯器の普及が少ない海外の生活様式に合せ、電子レンジや湯せん調理が可能な「パックご飯」をこれからの販路拡大商品として選定しております。

日本初！高度衛生・機能性精米ライン導入による新鮮かつ安全で安心な東川米の輸出

海上輸送が基本となるコメの輸出は、輸送中の気候変動や長期間物流による品質劣化が課題にありました。

海外の方へ新鮮かつ安全で安心な東川米をお届けするため、長期保存や鮮度保持に特化した製造機能を導入し、長期間の輸送・保管に対応し常に美味しいお米を世界中の方に提供します。

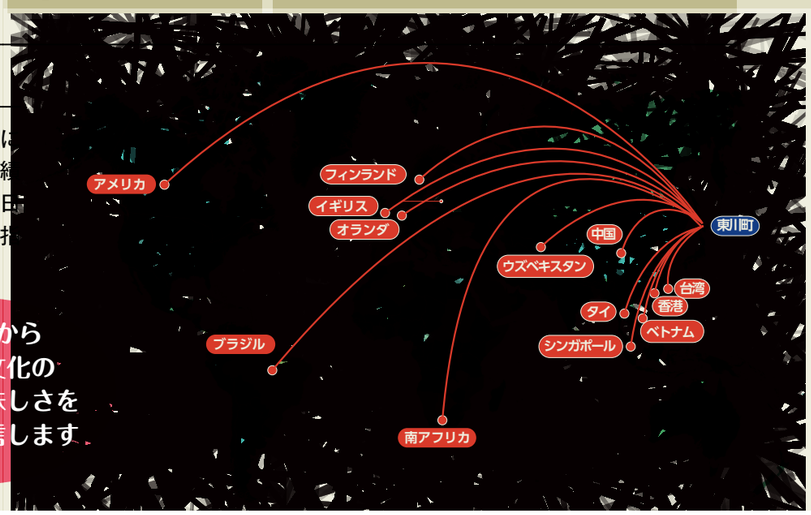
①当工場独自の「高度衛生良質米ライン」
「殺虫・殺菌・殺卵装置」の導入で虫や菌を死滅、長期鮮度保持、浸水性・食味向上に効果を発揮します。

②近年の健康志向による消費者ニーズを見据た「機能性精米ライン」
栄養価を残す特殊精米機を導入し、「機能性健康食品」として展開を図ります。

①・②の製造ラインの総称を「高度衛生/機能性精米ライン」とし、各ラインの機能全てが活用された商品を「高度衛生/機能性食品」・「最上級特撰 東川米」として海外へ展開します。

今後の輸出目標

2025年度には、計13カ国に
総輸出量1,200ｔ以上の実績
確保を目標に事業を展開し、日
本一のグローバル産地化を目指
します！



東川米から
日本食文化の
魅力や美味しさを
世界に発信します

適切なハウス準備をしましょう。

今月は野菜類の播種・定植作業が始まります。健全な作物を育てるためには地温やハウス内温度が重要となります。各作物の適正な地温および生育温度を確認し早期からのハウス準備を行いましょう。

野菜

1. ハウスの準備（圃場準備）

地温が低いと根の活着が遅れ、生育差が出てしまう恐れがあります。今後も寒い時期が続くため早期からハウス準備を行い、地温およびハウス内温度を上げましょう。

〇ビニール展張後の管理

・早期にハウス内除雪や融雪剤を散布し融雪。

・出入口や隙間を塞ぎ、ハウスを密閉。

・土が乾いていない場合は、天候の良い日に肩換気などで風を入れ、乾燥の促進。

2. 地温確保

初期生育を促進させるには、播種・定植前に地温を確保することが重要となります。地温が確保できない場合は無理に定植を行わず、地温を確保してから定植しましょう。また、各品目の適正な地温・生育温度を確認しましょう。

品目	定植地温（発芽地温）	生育温度	
		日中	夜間
トマト	１８℃以上	２０～２５℃	１２～１５℃
ピーマン	１８℃以上	２３～３０℃	１５～１８℃
軟白長葱	１５℃以上	１５～２２℃	１０～１５℃

ほうれん草・小松菜などの葉物野菜は、一斉に発芽させることが重要となります。播種後はしっかりと鎮圧し、水をたくさん与えましょう。低温下の場合は被覆資材等を活用し、初期生育を促しましょう。

品目	定植地温	生育温度
ほうれん草	１５℃～２０℃	１５℃～２０℃
小松菜	２０℃～２５℃	１５℃～２５℃

◆地温確保

①定植前までにマルチを早めに設置し、トンネル被覆などで地温を上げましょう。

②融雪水がハウス内に入り込まないよう、ハウスの外側に排水溝を設けるなど対策しましょう。

③土が乾いていない場合は、天気の良い日に肩換気などで風を入れ乾燥を促進させましょう。

◆初期生育促進

①苗が活着するまでは、十分な水分を確保し、根の伸長を促しましょう。

②定植後の潅水には冷たい水を散布せず、地温と同程度の水温にしましょう。

③硬盤層を破壊し、透排水性改善を図りましょう。根域の拡大・病気の予防につながります。

※今年度は融雪が早く進んでいるため、初期成育段階の頃には圃場が水分不足になる可能性があります。
そのまま放置してしまうと作物の生育に悪影響がでる可能性があるため、適度に潅水等を行いましょう。

【ハウス周辺の滞水】

【定植前の圃場】

土づくりを見直しましょう。

今後、耕起作業や春には田植え作業が始まりますが、今一度土づくりを見直し土壌診断結果に基づいた施肥を行いましょう。土壌分析結果を踏まえ、不足している成分値等を確認し補給することが重要です。

稲作

1. ケイ酸と遊離酸化鉄

例年の土壌診断結果を見ると「ケイ酸」と「遊離酸化鉄」が不足している圃場が多く見られます。**「ケイ酸」は食味向上やタンパク含有率の低下、病害に対する抵抗性を向上させる重要な成分となります。また、「遊離酸化鉄」の値が２%を下回ると土壌還元（ワキ）による根腐れが起こりやすくなります。**高品質米生産にはこれらの成分が欠かせないため、融雪剤にケイ酸入り資材を施用するなど対応しましょう。

一般的に融雪で必要なケイ酸資材の量は１０a 当たり最低６０kgとなっております。残りのケイ酸資材は融雪後に施肥しましょう。また、融雪剤として散布する時期は、最高気温が0℃以上になる頃が望ましいです。他にも、育苗ハウスへの早めのハウス掛け等で融雪を促進することができます。

表1 ケイ酸肥沃度に応じたケイ酸資材施用量

可給態ケイ酸（mg/100g）	ケイカル施用量（kg/10a）
０～１０未満	１８０～２４０
１０～１３未満	１２０～１８０
１３～１６未満	６０～１２０
１６以上	０～６０

表2 遊離酸化鉄分析結果からの「テツシリカ」施用量

遊離酸化鉄の値（鉄）	テツシリカ施用量（kg/10a）
１%未満	２００kg
１～１．５%未満	１２０～１５０kg
１．５%～２%未満	１００～１２０kg

※例として「ケイカル」「テツシリカ」を挙げておりますが、他の資材を施用する場合は購買指導課までご相談ください。

2. 基盤整備後の施肥基準（窒素・リン酸・カリ）

基盤整備後１～２年目の水田は工事による土壌の変化により、乾土効果・根域拡大・土質の変化・礫の出現・養分の過不足などの要因により、水稲の生育が旺盛になる場合や小出来になる場合があります。そのため基盤整備後の圃場は必ず土壌診断を実施しましょう。

〇窒素

窒素施肥量は培養窒素量・土壌型によって変わりますので、必ず土壌診断を実施し培養窒素量を確認してください。（基盤整備前も同様）

〇リン酸

基盤整備後1年目のリン酸施肥量は、施肥基準の2倍量を増肥することが必要となり、２年目以降は施肥基準の同量を増肥する必要があります。３年目以降は、施肥基準通りとなります。

〇カリ

カリの施肥量は基準量となりますが、窒素の減肥率が高い圃場はカリが不足するため、ケイ酸加里等で補給しましょう。

※水稲本田の土壌診断個別相談会は3月中～下旬頃開催する予定です。日程等が決まりましたら、再度ご案内させていただきます。なお、基盤整備後の圃場は購買指導課までお知らせください。

第77回 JAひがしかわ青年部通常総会

就任の挨拶

部長　**渡邊 慶昌**

第 77 回 JA ひがしかわ青年部通常総会において、令和6年度部長に選任されました。

このような大役を仰せつかり、重責を感じ身が引き締まる思いです。新役員体制のもと、盟友の皆様の協力を得ながら充実した活動を行い、東川農業の発展の一助となれるよう努力してまいります。

近年は世界情勢の悪化により農業用資材や燃料費等の高止まりが続き、地球温暖化や異常気象による農産物の収量・品質の低下など、農業を取り巻く環境は厳しさを増しつつあります。

令和 6 年度は「ひがしかわライスターミナル（高機能性精米工場）」が稼働、令和 7 年度には「ひがしかわライスターミナル（乾燥調製貯蔵施設）」も本格的に稼働し、東川米の更なる品質向上や、精米工場の機能を活用した機能性表示食品の開発・普及により、東川米ブランドの高付加価値化に期待が持たれます。わたしたち生産者としても施設稼働に伴っては、今までとは異なる技術や機材、経営方針が求められます。

本年度 JA ひがしかわ青年部は、様々な事象に備え、来たるべき新しい時代を盟友と共に歩んでいくことを目的に、各種勉強会、交流会等を積極的に開催し、部員のスキルアップを図りながら、一人ひとりが未来の東川農業を強く支えていけるよう、次世代の「担い手」を育成する活動を中心に展開してまいります。

最後になりますが、JAひがしかわをはじめ、東川町、各関係機関、また組合員の皆様からのご指導ご鞭撻をお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

令和6年度新役員

部長	渡邊 慶昌
副部長	梶畑 宏弥
副部長（会計）	畑中 翔太
理事	千葉 恭史
理事	牧 聖也
理事	金巻 耕平
代表監事	馬場 翔大
監事	石山 一樹

議案

- 議案第1号　令和5年度事業経過報告及び収支決算並びに監査報告について
- 議案第2号　令和6年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について
- 議案第3号　令和6年度会費の徴収について
- 議案第4号　役員改選について
- 議案第5号　その他

青年部の取組

令和5年度は、盟友との繋がりづくりを目的に、JAたいせつ青年部・JAめむろ青年部をはじめ、東川町商工会青年部との交流会を開催し、農業を通じお互いを高め合うことができました。

こども神輿

キャラバン

昨年は町内、町外含め様々な事業を行いました！

お米の集荷時期には水稲生産者を訪問し「屑米移送協力」を行うなど、地域農業に根差した精力的な活動を行ってます。

JAひがしかわ青年部活動を今後ともご支援・ご協力よろしくお願いいたします。

第70回 JAひがしかわ女性部通常総会

部長挨拶

部長　**津谷 千代子**

令和５年度は、新型コロナウイルス感染症の５類移行に伴い、JA ひがしかわ女性部においては年間を通じ、計画通りの事業を展開することが出来ました。

令和６年度 JA ひがしかわ女性部では様々なアイデアを出し合いながら「未来を見つめ、今わたしたちができること」を常に模索し、地域と密接に関わり合いながら、多岐にわたる活動を展開いたします。

当女性部においても、高齢化に伴う部員減少は、大変大きな問題となっていますが、部員募集活動をはじめ、若い女性農業者のご協力をいただきながら、活発な活動を実践したいと考えています。

最後になりますが、組合員の皆さまを始め、JA ひがしかわ役職員の皆さま、各関係機関の皆さまのご支援ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

令和6年度役員

部長	津谷 千代子
副部長	牧 美紀
理事	石山 ゆみ子
代表監事	児玉 範子
監事	越高 美雪

議案

- 議案第1号　令和5年度事業経過報告並びに収支決算報告について
- 議案第2号　令和6年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について
- 議案第3号　令和6年度会費の徴収について
- 議案第4号　令和6年度協力員の選出について
- 議案第5号　その他

JAひがしかわ女性部に加入して、一緒に活動しませんか？

女性部では、会員同士の交流を含めた部員研修や各種講習会、地域のボランティア活動など様々な取組を行っています。

教育文化活動

道内視察研修

食育活動

東川農産物を使用したレシピ考案

活動に興味のある方や、加入を希望される方は、事務局 営農企画課（℡82-2124）までご連絡ください！

他にも、東川農産物を使用した食育活動などを行っています。
※年会費 1,000 円
年齢制限はなく、農業に興味がある方や小さなお子様がいる方も大歓迎!

令和5年度
東川米生産者の集い・高品質米出荷共励会表彰式
東川町稲作研究会総会

令和6年2月14日（水）、農協2階ホールにて令和5年度東川町稲作研究会総会が開催されました。各議案の議決結果については全会一致で承認され、令和6年度事業方針が決定いたしました。

令和6年度事業では、東川米の「品質」・「収量」の安定確保による「高所得」を実現するため、今年度より新たに開始する「高品質東川米生産運動」のもと、本町水張面積の維持・拡大ならびに東川米需要（ライスレジン）の確認や、東川米グリーン化に向けた活動強化、東川農産物の消費拡大に向けた消費者交流会や販売促進活動を実施し、会員総意のもと、「日本一のコメ産地」を目指します。

なお、議案内容については以下の通りです。

【議案内容】

議案第1号　令和5年度事業経過報告及び収支決算報告並びに監査報告について
議案第2号　令和6年度事業方針（案）及び収支予算（案）について
議案第3号　令和6年度研究会費納入について
議案第4号　役員改選について
議案第5号　その他

［新役員名簿］

役　職	氏　名
会　長	板谷　智徳
副会長	青木　健太
副会長兼会計	尾上　康紀
監　事	廣田　好彦

役　職	氏　名
監　事	尾藤　路彦
理　事	佐竹　国広
理　事	高橋　健太
理　事	藤川　晴貴

役　職	氏　名
理　事	堀部　祥広
理　事	山崎　浩敬
顧　問	畑中　雅晴

■東川米の「グリーン化」に向けた活動強化

東川米のさらなる安全性向上と農業活動による環境負荷軽減に向けた取組やスマート農業技術の積極的な導入による低コスト化・労働時間軽減ならびに効率的な作業体系の確立を目指します。

［今年度の主な取り組み内容］

環境への配慮と低コスト化	・稲わらの秋鋤きこみ（実施率 100% 目標） ・稲わらの搬出（試験実施） ・稲わらの焼却禁止 ・農薬使用回数（成分）11 回 ・ネオニコチノイド系農薬の使用回避 ・ライスレジン用原料（資源米）の試験栽培継続実施
有機農業の導入調査	・有機肥料の施用試験実施 ・有機栽培米の需要調査（経済的有効性調査含む）
スマート農業の導入	・畦畔用「グランドカバープランツ」移植試験 ・ドローン活用による「ピンポイント農薬散布」試験と「収穫適期判定」可否調査

上記取り組み内容につきましては、調査研究事業として試験圃場を設置のうえ、会員みなさまへ周知させていただきます。スマート農業技術の積極的な導入による低コスト化・労働時間軽減ならびに効率的な作業体系の確立を目指します。

■環境に優しいバイオマスプラスチック「ライスレジン」原料（資源米）の試験生産の継続

CO2削減等、環境に配慮したバイオマスプラスチック「ライスレジン」製品の普及に向けた活動として、5年産より資源米の生産試験ならびに実需先への供給を開始いたしましたが、本年度につきましても試験生産を継続実施いたします。試験の詳細や収量データにつきましては、集会等で会員みなさまへ周知させていただきます。

■令和5年度高品質米出荷共励会表彰者

東川町米麦改良協会からは、令和5年度高品質米出荷共励会が開催され、高品質米出荷共励会実施要領に基づき、成績優秀者13名を表彰しました。表彰者は以下の通りです。

俵数部門 ＼ 品種部門	第１部 出荷数量 （100 俵以上 1,000 俵以下）	第２部 出荷数量 （1,001 俵以上 2,000 俵以下）	第３部 出荷数量 （2,001 俵以上）
ゆめぴりかの部	第三地区農事組合 安井　義則　様	東部農事組合 尾上　康紀　様	―
	第三地区農事組合 川合　博之　様	東部農事組合 株式会社　grow　様	―
	西部第１農事組合 泉　　榮　　様	東部農事組合 溝口　泰男　様	―
ななつぼし・ほしのゆめ きたくりんの部	西部東農事組合 株式会社　松匠　様	キトウシ農事組合 髙橋農園　株式会社　様	キトウシ農事組合 株式会社　藤川農場　様
	第三地区農事組合 堀部　祥広　様	第三地区農事組合 株式会社　丸馬農場　様	―
	西部東農事組合 眞鍋　　勇　様	新栄南農事組合 渡邊　　澄　様	―

講習会では、上川農業改良普及センター大雪支所地域第二係長大沼千佐子様より、「5年産米の課題と品質・収量確保に向けた生産技術について」と題し、令和5年度水稲の生育の総括及び次年度に向けての栽培技術について説明をいただきました。

続いて、北海道米の新たなブランド形成協議会会長大関光敏様より、「北海道米ゆめぴりかブランドの強化に向けた取組について」と題し、協議会組織の概要や、全国需給ならびに作付動向、自家採取種子の使用抑制等、「ゆめぴりか」ブランドを守るための取組方針について説明をいただきました。

また、「令和5年度のゆめぴりかは高温の影響もあり、内部品質（タンパク値）が低調な実績となりましたが、東川町においては、生産者の努力と施設調整により、北海道内でトップクラスの実績となりました。令和6年産以降も引続き、高品質米生産に一層のご尽力をいただきたい」と述べられました。

令和5年度
東川町蔬菜園芸研究会総会
東川野菜主要品目出荷共励会

【議案内容】

議案第1号　令和5年度事業経過報告及び収支決算報告並びに監査報告について
議案第2号　令和6年度事業方針（案）及び収支予算（案）について
議案第3号　令和6年度会費の徴収について
議案第4号　その他

令和6年2月20日（火）、令和5年度 蔬菜園芸研究会総会が開催されました。当日は多くのご来賓、生産者の皆様にご出席いただきました。

冒頭、蔬菜園芸研究会 松家会長より『令和5年度は、資材費、燃料費、人件費等様々な生産費が高騰する中で各取引先の皆様にはこのような厳しい状況の中、野菜販売単価の価格転嫁にご協力いただき誠に感謝申し上げます。栽培環境においては高温多湿により多くの品目で収量および品質低下の影響を受けたことから、高温対策ならびに作型の見直しを図らなければなりません。また、今後は2024年問題、パレチゼーション輸送等物流問題が出てくる中においては、出荷規格の見直し、輸送方法の検討が必要となります。このような様々な課題を抱える中ではございますが、一つひとつ解決出来るよう生産者皆様が同じ方向を向き、強い産地づくりを行うという気持ちを持って令和6年度の営農に励んでいきましょう』と挨拶がありました。

令和5年度の野菜環境については、例年と比較すると融雪は早く春作業は順調に進みましたが、7月中旬以降には全国的に高温と降雨が長期間継続した影響により、施設野菜においては、果菜類では花落ちや尻腐れ、露地野菜においてもブロッコリーは黒すす病の蔓延、スイートコーンは適期が大幅に早まり品質劣化が見られる等、病害の多発に悩まされる1年となりました。

販売環境については、全国的に出荷量が減少したことにより、8月以降は大半の品目において高値で推移いたしました。特に9月中旬から10月下旬までの販売単価については過去にないほどの高値が継続しましたが、出荷数量については前年と比べ大幅な低下となり生産者所得に影響を与えました。

令和6年度事業方針では、東川町農業振興計画（第17次）、「みどりの食料システム戦略」および「ひがしかわアグリ2050宣言」に則り、減肥・減農薬栽培の研究やCO2ゼロエミッション化の実現など環境負荷軽減を目指す持続可能な農業の推進を強化いたします。また、今後は国営緊急農地再編整備事業に伴う圃場の大区画化が進み、1戸あたりの水稲作付面積が増加する一方、高齢化等による農業従事者の減少や物価高騰に伴う生産経費の上昇により農業者への負担が増加しております。そのことから、水稲との輪作を取り入れた露地野菜栽培体系の確立を目指し、各品目部会が主体的・積極的に生産技術の向上を目指すとともに、農作業の省力化生産や契約販売を中心とした安定的な農業所得の確保を実現いたします。

販売関係では、各品目部会の販売会議実施による計画的出荷を行い、予約相対販売の更なる強化を図ります。また、各取引先のご協力をいただき、道内外量販店での「東川コーナー」の設置を行い「ひがしかわサラダ」の認知度向上に向け取り進めます。

総会終了後、学習会を行い当農協購買部購買指導課中島係長より「高温障害のメカニズム」、ホクレン農業協同組合連合会旭川支所青果課長小田哲平様より「持続可能な営農に向けた取組について」、上川農業改良普及センター大雪支所専門主任小笠原史子様より「SDGsと施肥」についてそれぞれご講演いただきました。

令和5年度　東川野菜主要品目出荷共励会表彰者（敬称略）

各品目部会目標達成に向け、日々の栽培管理における収量増加や安定的な出荷など、昨年厳しい環境のなかで本町野菜生産者の模範となる収量ならびに品質であり「ひがしかわサラダ」の認知度向上に向け大きく貢献いただきました。

■大玉トマト 東雲農事組合　鬼塚　雅人　様	■ブロッコリー 東部農事組合　溝口　大和　様
■ミニトマト 第三地区農事組合　川合　博之　様	■スイートコーン 富山農事組合　古田　学　様
■ピーマン 新栄北農事組合　中田　博之　様	■ほうれん草 上岐登牛農事組合　菅沼　恵佐雄　様
■軟白長葱 キトウシ農事組合　大岩　純　様	■養液栽培 富山農事組合　吉田　裕樹　様
■露地長葱 富山農事組合　山本　芳春　様	■ハーブ 西部東農事組合　長谷川　孝　様
	■軟白みつば 第三地区農事組合　秋山　雅彦　様

早期発見、早期治療のために
人間ドックを受診しましょう！

ご家族、大切な方のために、そして何よりご自身のために受診をおすすめします。
■旭川厚生病院「人間ドック」予約状況

2024年4月

日	月	火	水	木	金	土
	1 ○	2 ○	3 ○	4 ○	5 ○	6 ×
7 ×	8 ○	9 ○	10 ○	11 ○	12 ○	13 ×
14 ×	15 ○	16 ○	17 ○	18 ○	19 ○	20 ×
21 ×	22 ○	23 ○	24 ○	25 ○	26 ○	27 ○
28 ×	29 ×	30 ○				

2024年5月

日	月	火	水	木	金	土
			1 ○	2 ○	3 ×	4 ×
5 ×	6 ×	7 ○	8 ○	9 ○	10 ○	11 ×
12 ×	13 ○	14 ○	15 ○	16 ○	17 ○	18 ×
19 ×	20 ○	21 ○	22 ○	23 ○	24 ○	25 ○
26 ×	27 ○	28 ○	29 ○	30 ○	31 ○	

正組合員（本人・同居家族）
准組合員限定
人間ドック検診費用助成
厚生病院での一般受診料金
44,000円が
31,900円に!
※オプション検査は助成対象外

男性：月曜日・水曜日・金曜日、女性：火曜日・木曜日
予約表の見方：○10名以上の空き　△残りわずか　×予約が埋まっています
お申込み順となるためご希望日が埋まっている場合もございます。
人間ドックの申し込みや、お問い合わせは営農企画課（TEL82-2124）まで

JA HIGASHIKAWA Topics

JAひがしかわ青年部・JAひがしかわ青女部交流会開催

1月20日（土）、ラウンドワンスタジアム旭川店にてJAひがしかわ青年部・JAひがしかわ青女部の交流会が開催されました。当日は、29名が出席され、ラウンドワンスタジアム旭川店でのボーリングでは、JAひがしかわ青年部・JAひがしかわ青女部混合のチーム戦が行われ、終始賑やかなムードで親睦を深めることができました。ボーリング終了後には新年会が開催され、青年部活動や農協事業についての意見交換なども行われ、有意義な時間となりました。

東川米輸出事業 フィンランド東川米PRイベント

1月22日（月）から23日（火）フィンランドにて、東川米「ひがしかわボール」PRイベントを行いました。イベントは、ライスボールプレイヤー川原悟氏にご協力頂き、フィンランド国内の大型総合スーパー「Kシティマーケット」と、ヘルシンキ中央駅で、東川米と現地食材を合わせた米料理「ひがしかわボール」を現地の方へ提供いたしました。試食いただいた現地の方からは、「とても食べやすく美味しい」「東川米を購入したい」という声も聞かれ、現地における東川米の認知度拡大に繋がり、輸出量拡大に一層期待を感じるものとなりました。

Kシティマーケットマルク社長（写真中央）・川原氏・JA職員との写真

自民党本部農産物輸出促進対策委員会での事業説明

2月5日（月）・6日（火）に、東京都にある自民党本部にて、農産物輸出促進対策委員会に牧組合長と髙橋営農販売部長が出席し、JAひがしかわ輸出事業について説明いたしました。

説明終了後、「ひがしかわライスターミナル」に導入される新技術による米の長期輸送、消費者ニーズを見据えた「機能性健康食品」等に関して多くの質問が各議員より寄せられ、東川農業への関心が感じられました。

JAひがしかわの事業内容

機構改革に伴い、担当業務に変更がありますので、各課業務内容をお知らせいたします。

金融課・経営指導室 TEL82-5010

■主な事業内容

「農業者と地域住民から信用され選ばれる地域密着型の金融機関」として、様々な金融サービスを提供しております。また、経営改善支援と相談機能を強化し、今後の営農と生活をサポートします。

JAバンク業務（貯金・為替業務、融資業務）、経営指導業務、営農計画樹立・農家経済関連指導業務

営農企画課　TEL82-2124

■主な事業内容

組合員をはじめ、行政、地域住民と連携を図りながら、企画提案・調整・普及推進を進めています。

営農企画、農政活動、食育活動、教育文化活動、広報、後継者育成活動、青年部事務局、女性部事務局

米穀課　TEL82-2122

■主な事業内容

水稲作付け基盤の拡大や、有利販売展開による農業収入の向上へ向けた事業を行っております。

東川米ブランド化推進・営業開発、米穀生産・集荷・販売、種子斡旋、精米加工・販売、農産物検査、ひがしかわライスターミナル管理・運営、東川町稲作研究会事務局

青果課　TEL82-2123

■主な事業内容

安全で安心な野菜、雑穀類・加工品の生産を行い、道内外へ向け販売しています。

ひがしかわサラダブランド化推進・営業開発、野菜・花卉・雑穀生産・集荷・販売、加工品販売、共同育苗斡旋、共同選果、野菜集出荷施設運営、東川町蔬菜園芸研究会事務局

経理課　TEL82-2121

■主な事業内容

生産者から出荷される農産物の精算業務を行っています。

会計管理、電算システム管理、米穀・雑穀類精算業務、野菜・花卉類精算業務、未払金・未収金管理

管理課　TEL82-2121

■主な事業内容

建物や機械などの固定資産管理、組合員様の出資金管理、組合員加入脱退手続き等を行っております。

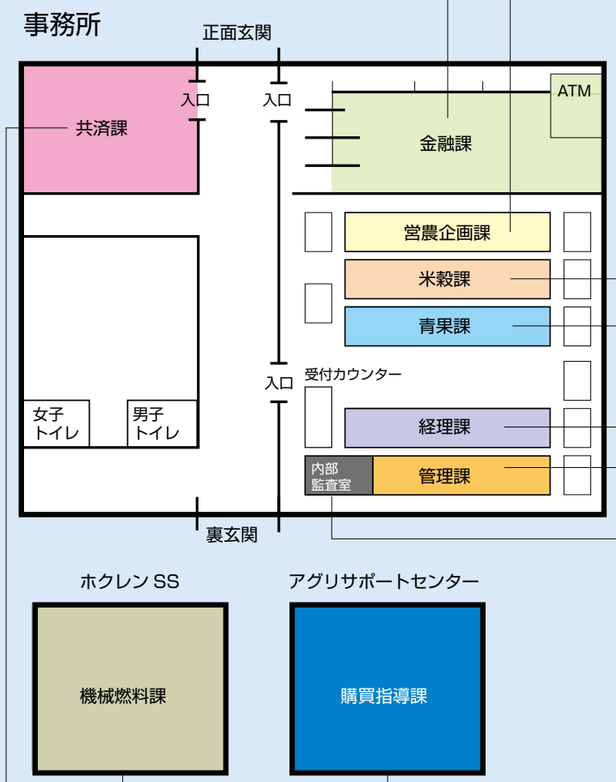
人事管理、固定資産管理、経営管理、内部統制、組合員加入脱退、出資金、農業者労働保険事務組合

内部監査室　TEL82-2121

■主な事業内容

全部門に対して規定通りに業務を行っているかを検証する業務を実施しております。

監査業務、監事会事務局、各種調査検査業務



共済課　TEL82-5011

■主な事業内容

「相互扶助」の精神に基づいた地域社会づくりを原点として、それぞれの目的やライフプランに応じ充実した保障を提供し、健康で豊かな生活と、「満足」を実感できる地域社会づくりに貢献できる事業を行っています。

JA共済業務（ひと・いえ・くるまの保障、３Q訪問活動）

機械燃料課　TEL82-2454

■主な事業内容

住民拠点サービスステーションとして地域住民に多く利用して頂ける事業を展開しています。

燃料業務、農業機械関連斡旋・自動車販売・整備・修理、プロパン業務、スマート農業推進

購買指導課　TEL82-2054

指導業務が営農企画課から購買指導課に代わります

■主な事業内容

営農コスト低減に向け、農業生産に必要な資材の供給や、専門指導員による現地での生産技術指導、営農技術情報の発信、スマート農業の推進を図り、高品質・省力化・コスト低減につながる事業を展開しています。

農業用資材販売、堆肥販売、農業用施設斡旋、営農技術指導、新技術導入、スマート農業推進、病害虫防除、土壌診断、冠婚葬祭

㈱東川農業振興公社よりお知らせ

農作業人材派遣の受付について

㈱東川農業振興公社では、農作業人材派遣の受付を行っております。
希望する人数・日程に沿えない場合がありますので、お早めに申し込みください。

申込期日：令和6年3月29日（金）

令和６年度　農作業人材派遣料金表

種類	作業内容	単価／時間	契約時間	交通費／日
一般作業	ハウス展張作業 野菜定植・収穫等	1,815 円	原則 8 時間労働 8：00 ～ 17：00 （昼休憩時間　1 時間） ※１　午前・午後の休憩は有給となります。 ※２　最低 6 時間補償 ※３　残業は 25%割増料金	880 円／人
水稲作業	もみ播き作業一式 ごみ上げ 片付け作業	2,035 円		
水稲田植作業	田植補助作業一式 苗運搬作業 （さし苗作業なし）	2,585 円		

・水稲作業中に一般作業が発生する場合は、お申し込み時に予めお知らせください。
・作業の事前キャンセルについては、前日までのご連絡に限り対応させていただきます。
・令和6年度より草刈り作業について受付することができません。

除礫作業の受付について

東川町内の圃場は礫の混入が多いため農業機械の損傷が懸念され、生産者自ら手作業による除礫・搬出は大変な重労働となっていることから、㈱東川農業振興公社ではストーンピッカーによる除礫作業の支援を行っています。

■除礫作業支援の概要
・対象圃場　水田および畑地
・作業内容　除礫作業、農道搬出
・作業時期　５月～ 10月末　圃場乾燥時の作業となります。
・作業料金　24,200 円 /10a、搬送料　2,882 円 / 回
・作業能率　１日 15a 程度（圃場条件・礫量により変動します）

申し込まれる方は、事前にカルチ等で「礫上げ」をお願いします。

トラクターカルチ処理

ストーンピッカー

お申し込み・お問い合わせは、㈱東川農業振興公社　TEL 82-5811まで

JAバンク

ATMなどのサービスを一時休止させていただきます。

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。
お客様へのサービスや利便性の向上を目的としたシステム更改にともない、
ATM・JAネットバンク等のサービスを一時休止させていただきます。

休止日/時間

2024年	土	日	月祝	火
3月10日(日) 6:30→9:00		6:30 ― 9:00		
4月29日(月)(祝) 0:00→24:00			0:00 ― 24:00	
5月18日(土)、19日(日) 21:00→8:00	21:00 ―	― 8:00		
5月26日(日) 0:00→24:00	0:00 ―	― 24:00		
7月14日(日) 6:30→9:00		6:30 ― 9:00		
7月15日(月)(祝) 0:00→24:00			0:00 ― 24:00	
8月17日(土)、18日(日) 21:00→8:00	21:00 ―	― 8:00		

休止するサービス

JAバンクのATM 道内	JAバンクのATM 道外	コンビニなど提携ATM	JAネットバンクサービス	ジェイデビット
休	休	休	休	休
利用可※	休	休	利用可※	休
休	休	休	休	休
利用可※	休	休	利用可※	休
休	休	休	休	休
利用可※	休	休	利用可※	休
休	休	休	休	休

※ 一部休止するサービス

ATM	道内JA間での振込については翌営業日扱いとなります
JAネットバンク	ペイジーの取引(公共料金等の収納サービス)および振込時の口座確認機能

現金のお引き出しはお早めに。
お客様にはご不便をおかけし誠に申し訳ございませんが、
あらかじめ現金をお引き出しいただく等のご準備をお願い申し上げます。

※JA・店舗・ATM・提携金融機関によっては、ご利用可能日、
ご利用可能時間およびご利用可能サービスが異なることがあります。
詳しくは、JA窓口・ホームページ等でご確認ください。

JAバンクのホームページ
https://www.jabank.org

JAバンクからの大切なお知らせ

JAバンク

ATMなどのサービスを一時休止させていただきます。

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。
このたびJAバンクはお客様へのサービスや利便性の向上を目的としたシステム更改に伴い、誠に勝手ながら
ATM・JAネットバンク等のサービスを一時休止させていただきます。
ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

休止日 2024年(令和6年)

3月10日 日曜日 全取引休止 6:30-9:00	4月29日 月曜日・祝日 一部取引休止 0:00-24:00	5月18日 土曜日 全取引休止 21:00-翌8:00	
5月26日 日曜日 一部取引休止 0:00-24:00	7月14日 日曜日 全取引休止 6:30-9:00	7月15日 月曜日・祝日 一部取引休止 0:00-24:00	8月17日 土曜日 全取引休止 21:00-翌8:00

すべてのサービスが休止　道内JAのATMとJAネットバンクサービスはご利用可能

休止するサービス

JAバンクのATM / コンビニ等のATM / JAネットバンクサービス / ジェイデビット

現金のお引き出しはお早めに。
お客様にはご不便をおかけし誠に申し訳ございませんが、
あらかじめ現金をお引き出しいただく等のご準備をお願い申し上げます。

※JA・店舗・ATM・提携金融機関によっては、ご利用可能日、ご利用可能時間およびご利用可能サービスが
異なるため、上記スケジュール以外にもサービスをご利用いただけない場合がございます。
詳しくは、JA窓口・ホームページ等でご確認ください。

JAバンクのホームページ
https://www.jabank.org

2024年 3月の予定

1	金	
2	土	購買指導課営業日　8:30～12:00
3	日	
4	月	
5	火	5の付く日（スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き）
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	購買指導課営業日　8:30～12:00
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	5の付く日（スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き）
16	土	購買指導課営業日　8:30～12:00
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	春分の日
21	木	
22	金	
23	土	購買指導課営業日　8:30～12:00
24	日	
25	月	5の付く日（スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き）
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	購買指導課営業日　8:30～12:00
31	日	

2024年 4月の予定

1	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	5の付く日（スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き）
6	土	購買指導課営業日　8:30～12:00

理事会の動き

第1回 理事会　日程：令和6年2月22日（木）

【議決事項】

議案 1号　決算総括および令和5年度決算剰余金処分案について
議案 2号　任意積立金の積立金額の変更について
議案 3号　第101回通常総会の開催および提出議案について
議案 4号　固定資産の取得について
議案 5号　定款の一部変更について
議案 6号　労働保険事務組合の令和5年度の徴収・納付状況の報告について
議案 7号　外部出資増口の払込について
議案 8号　11月末定例監査の回答について
議案 9号　令和５年度コンプライアンス実施報告ならびに令和６年度コンプライアンプログラムの制定について
議案10号　第17次東川町地域農業振興計画およびに第19次中期経営計画について

購買指導課 中島係長が農業経営診断士の資格を取得！

農業経営に必要な税務・労務・マーケティングに関する専門的な知見を活かして、農業経営の発展に向けた診断を行う農業経営診断士の資格を、購買指導課 生産指導係長 中島 悠治が取得しました。

「資格を活かし、これからも組合員さんの力になれるよう励んでいきます」

農協文庫 新刊

図解でよくわかる菌ちゃん農法
微生物の力だけで奇跡の野菜づくり

有元葉子 味噌、酒粕
有元葉子の和の食材

人生が変わる台所道具
私を助ける小さな働きもの

JAひがしかわ事務所前エントランスにて展示しておりますので、ぜひお立ち寄りください。

●葬儀・法要のご用命は…24 時間フリーダイヤル

JA事業推進係　0120 － 82 － 2125 へ

〒071-1495　北海道上川郡東川町西町1丁目5番1号　TEL0166-82-2121　発行所/東川町農業協同組合　責任者/牧　清隆　編集者/営農販売部　営農企画課